



常翔歴史館 第3回企画展

あのとき歌った…、いま歌う…、これからも歌ってゆく…

いまでも耳に残る、青春のひと時がよみがえる母校の歌

♪ be proud of my school ♪

～校歌・応援歌がつむぐ母校愛～

攝南工業専門學校 校歌
作詞 相馬 御風
作曲 中山 晋平

一
肇國二千六百年
神ながらなる皇國の
眞姿顯現 大御稜威
世界光被の時いたる
御民われぞ一筋に
つかへまづらん大御業
ふるへよ 輝く攝南工專
努めよ 榮ある攝南健兒

二
傳統光る 浪速の津
建設の意圖いや高く
希望漲る 道場に
若き學徒の血は燃えて
見よやわれらが學園の
前途燦たり大使命
ふるへよ 輝く攝南工
努めよ 榮ある攝南健兒

大阪工業大學 応援歌
作詞 西條 八十
作曲 古賀 政男

一
青春の血は燃えて 仰ぐ太陽
新しき日本を築く 高き知性を
あつめここに火を吐く力
力、力、踊り立つ金色のアポロ、工大！
見よ、この力の往くところ
烈風の葉を捲くごとく
はむこう者無きを！
われら、われら、意氣のアポロ、工大！

二
雄大の氣宇満ちて 唸る鉄腕
曙のアジヤに 沸る若き情熱
いまこそ 溢れ迸る力
力、力、雲翔ける 必勝の天馬、工大！
見よ、この力の往くところ
日輪の野を 燦くごとく
阻まん敵無きと

氣の天馬、工大！

關西工學園 校歌

作歌 相馬 御風
作曲 永井 幸次

一
朝日に匂ふ六甲の
夕日に映ゆる金剛の
威容に 惚ぶ楠公の
忠烈胸の血を清む
聖地關西工學園

二
永久にうるほふ 聖帝の
偉人の雄圖 燦として
輝く城の影うつす
澱江のほとり 高らかに
立てり關西工學園

三
摩天の層閣 地下軌道
見よや文化の 進み行く
大なる力身にうけて
次代の運命 擔ひ立つ
工人われらここにあり
讃へよ關西工學園

關西工學から常翔学園までの百年の間には、数多くの歌が学園で生まれ、それぞれの時代に、それぞれの学校で歌われてきました。その中には、今日では歌詞や楽譜だけが残っているだけの歌もあります。今回の企画展では、これまでの校歌・学生歌・応援歌などにまつわる史資料を一堂に集め、埋もれていた歌には新たに音を吹き込み、ご来館のみなさまにお聴きいただけるようにいたしました。

あらためて歌詞を味わい、メロディを耳にすれば、その時代や先人の息吹に触れることもでき、また、母校への想いが一層深まるのではないのでしょうか。

主 催 学校法人常翔学園 常翔歴史館

協 力 学校法人大阪音楽大学

会 期 2017年10月23日(月) → 11月24日(金)

<土日祝日・10月30日は休館、ただし10月28・29日、11月11日は開館。>

会 場 常翔歴史館(入館無料)

開館時間 11:00-18:00(通常より閉館時間を1時間延長します)

お問合せ先: 常翔歴史館(〒535-8585 大阪市旭区大宮 5-16-1) 電話 06-6955-7762 / FAX 06-6955-7761
ホームページ <http://www.josho.ac.jp/ayumi/> 電子メール Rekishikan@josho.ac.jp

【アクセス】地下鉄谷町線・今里筋線「太子橋今市駅」徒歩約12分、市バス10・34系統「大宮小学校前」すぐ
(※ 常翔歴史館には駐車場がありませんので、公共交通機関でお越し下さい。)

常翔歴史館は、常翔学園中学校・高等学校正門の南側（高架道路をはさんで向かい側）です。（右図赤い箇所）